

使う時に気をつけること

1 使う時間帯と場所

- 学校では、授業中以外は使わないようにしましょう。それ以外の時に使う場合は、必ず先生の許可を得てから使いましょう。
- ふだんは、学校と自分の家で使います。ただし、学校の学習に必要な場合は、それ以外の場所で使うことができます。その時は、なくしたり、知らない人に取られたり、落下させてこわしたりすること等がないように、十分に気をつけましょう。

2 使い方

- 丁寧に使いましょう。（投げない、強く押さえない、水にぬらさない等）
- Chromebookを持って走ったり、画面を操作しながら歩いたりしない。
- 次のようなことはChromebookがこわれる原因になるので、やめましょう。
 - ・ 地面に直接置く
 - ・ ストーブや日光の下など熱い所に置く
 - ・ 湿気の多い所で使用する
 - ・ 磁石を近づける
 - ・ 画面を決められたペンや指以外（鉛筆やシャープペンシルなど）で触れる
 - ・ 物を食べたり飲んだりしながら使用する
 - ・ 紙やペンをはさんで、画面（ふた）を閉じる
- 作成した資料（写真や動画もふくむ）やインターネットから取り込んだデータは、指定のクラウドサーバに保存し、本体にため込まないようにしましょう。
- 見ることのできるサイトは限られていますが、あやしいサイトに入ってしまった時にはすぐに退出し、先生や家族に報告しましょう。

インターネットは正しく使えば学習を広めたり、生活を便利にしたりすることができますが、中にはあやしいサイトや、個人情報をたくみに手に入れようとする危険なサイトもあります。

学校から貸し出すChromebookでは、有害なサイトやSNS・ブログ、オンラインゲームなどをブロックしていますが、それに限らず、家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決め、自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真など）は、インターネット上にのせないようにしましょう。

3 家庭で使用するとき

- 登下校中はカバンから出さないようにしましょう。
- 使用する時間帯や時間は、家の人とよく話し合い、決めましょう。
- 寝る時刻の30分前には、使用するのをやめるようにしましょう。
- 明るい部屋で使用するようにし、画面に近づきすぎないように気を付けましょう。また、休憩をしながら使い、30分に一度は遠くを見る等、目を休ませましょう。
- 翌日の学校で活用できるように、バッテリーの残量に注意しながら、必要に応じて充電をするようにしましょう。